

えべつ生活応援商品券発行運営業務受託事業者選定に係る  
公募型プロポーザルの審査結果について

令和8年2月20日に開催した選定委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点合計の最も高い1者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

1 企画提案者（50音順）

- (1) 株式会社JTB北海道事業部
- (2) 東武トップツアーズ株式会社
- (3) 代 表：TOPPAN株式会社北海道事業部  
構成員：株式会社恵和ビジネス
- (4) 代 表：株式会社日本旅行北海道  
構成員：株式会社ニッセンレンエスコート

2 受託候補者

- 代 表：株式会社日本旅行北海道
- 構成員：株式会社ニッセンレンエスコート

3 審査結果

審査項目		満点	受託候補者	2位	3位	4位
<b>1 事業実施体制</b>						
	(1) 委託業務全般を適正かつ確実に遂行するための知見やノウハウ等を十分に備えているか。	60点	48点	/	/	/
	(2) 状況に応じて、市と協議の上柔軟な対応が可能か。					
	(3) 専用ホームページの開設等、事業の周知が徹底され、また、コールセンターの設置等により、市民または取扱店等からの問合せに適切に対応できる体制か。					
	(4) 業務スケジュールが適切であり、確実な事業遂行が可能な実施体制か。					
<b>2 商品券関係</b>						
	(1) 商品券の偽造防止加工の方法、検品方法、納品までの管理体制は妥当か。	40点	26点	/	/	/
	(2) 商品券・引換券の市民への発送方法及び時期が適切であるか。					

	(3) 市民が購入・使用する際、事前に取り扱店一覧を確認できるよう十分配慮されているか。また、配付型商品券とプレミアム付商品券の区別が明確な周知となっているか。					
	(4) 商品券購入引換券が市民と販売店にとってわかりやすい内容になっており、また、販売代金の入金等、再委託先と緊密な連携体制を構築できるか。直接販売をする際の商品券や販売代金の管理体制は適切か。					
<b>3 参加店舗関係</b>						
	(1) 参加店舗の募集方法が効果的で、かつ、取扱店の周知方法は妥当か。また、参加店舗の適切な審査・登録方法となっているか。	80点	60点			
	(2) 参加店舗向けの説明会実施やマニュアル作成など、事業内容及び遵守してほしい事項について適切に伝えることができる体制となっているか。					
	(3) 取扱店の換金負担が軽減される方法となっているか。取扱店の資金繰りに配慮した換金スケジュールになっているか。					
	(4) 参加店舗で使用する決済に必要なツール及び販促物等が十分なものであるか。					
<b>4 利用者関係</b>						
	(1) 物価高騰対策として、早期に実施できる内容となっているか。	80点	60点			
	(2) 商品券配付・販売対象者への周知が効果的で、多くの市民から購入が見込めるか。					
	(3) 商品券の利用方法など、市民の利便性を考慮した提案となっているか。					
<b>5 経済効果等</b>						
	(1) 地元業者へ優先的発注する等、地域に幅広く効果が波及することを意識した提案となっているか。	60点	51点			
	(2) アンケートの項目・分析方法は、売上の変化、消費行動及び消費効果額等を把握し、事業効果を適切に検証する内容となっているか。					
<b>6 提案見積額</b>						
	(1) 各業務に係る経費の内容が明確に示されているか。また、費用削減に努め、提案内容に見合った見積金額であるか。	80点	76点			
合 計		400点	321点	275点	271点	214点